



瓊浦高等学校
学校通信
第 7 号

平成25年3月19日発行
電話 095-826-1261
FAX 095-820-5245

瓊浦の窓

卒業式に想う

教頭 吉村 安仁

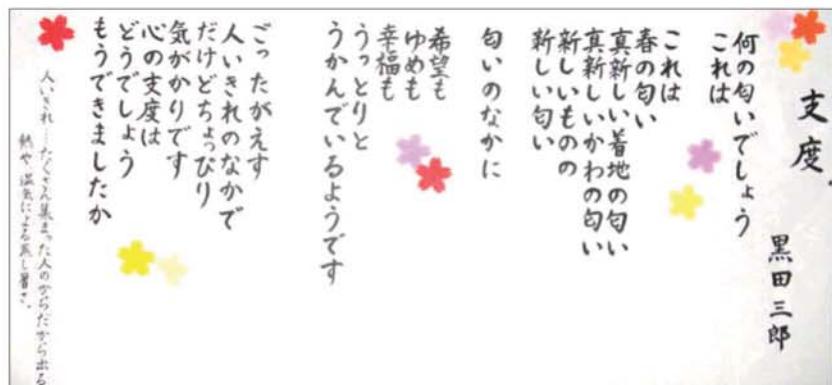
長崎地方で「卒業花」と言われている植物を知っていますか。長崎検定試験で出題されました。調べてみるとアオモジという植物でした。アオモジは高さ3～7mの落葉低木で枝先に無数の淡黄色の小花を付け、清涼感のある香りがします。また、日当たりの良いところに生えます。九州西部に多く分布する植物として知られ、長崎市周辺の山々でもよく見かけます。

本校でも3月1日に卒業式がありました。元気よく卒業する生徒、涙で目をはらしながら卒業する生徒と様々でした。本校の卒業式では毎年、生徒が校歌を大声で歌います。今年の卒業式においても、来賓の方々から「すごいなあ！」と驚きの声が上がりました。そうした姿を見て、瓊浦生を誇らしく思えたのは私だけでしょうか。卒業生の皆さんはきっと元気の良い人生を歩んでくれることでしょう。

3年生は卒業し、在校生の皆さんは進級します。それぞれ未来に希望を持ち、自身の夢を実現させるべく懸命に進んでいってほしいと期待しています。

図書館に掲示された詩を掲載します。春休みの間に、それぞれ新年度にむけてしっかり準備して欲しいと思います。

保護者の皆様におかれましては、この1年間本校の教育活動に関し、多大なご支援をいただき、心から感謝申し上げます。来年度もよろしく願いいたします。



教務部より

平成24年度がもうすぐ終わろうとしています。4月に不安そうに入学してきた1年生は学校生活にも慣れ、少しずつたくましくなってきたようです。2年生は体育祭や瓊浦祭などの行事に懸命に取り組む姿がとても印象的でした。24年度はどのような年だったでしょうか。充実した高校生活を送ることができたでしょうか。これからも楽しい思い出をたくさん残してもらいたいものです。

先日行われた卒業式では、心のこもった在校生の歌声がとても感動的でした。体育館に大きく響く校歌が卒業生を気持ちよく送り出してくれました。ありがとうございました。

生徒指導部より

3月1日に276名の生徒が卒業していきました。卒業式では、自信に満ち溢れた、成長した姿を私たちに見せてくれました。在校生は卒業式という感動的な場面に出席することに幸福感を覚え、自分たちも充実した高校生活を送り、卒業式を迎えたいと思ったことでしょう。

本校では、生徒一人ひとりが学習・部活動・学校行事などを通じ、自分の生活や行動、考え方に誇りを持てる生徒を育てたいと考えています。また、容儀指導や生徒指導により、品位ある学校づくりを目指しています。瓊浦高校で学んで良かったと言ってもらえるように取り組んでいきたいと思っておりますので、保護者の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

平成25年度に向けて

いよいよ4月から平成25年度のスタートです。今年度は4月8日(月)が始業式となります。また、同日午後には入学式、対面式も行われ、生徒たちにとって新たな仲間が加わることとなります。是非とも後輩たちに先輩らしい立派な姿を見せて欲しいと思います

そして9日には、第1回実力考査が実施されます。春休み用の課題が配布されていると思いますので、しっかり学習しておくようにご家庭でご指導ください。

2年生にとっては、次年度は進路決定に向けた大事な年となります。春休み期間に進路についての話し合いをご家庭でされるようにお願いします

《 主な行事 》
4月

| | |
|--------|------------------------------|
| 8日(月) | 始業式・新任式 入学式・対面式 PTA入会式 |
| 10日(水) | 第1回実力考査 |
| 11日(木) | 写真撮影① |
| 12日(金) | 身体測定 避難訓練 内科検診(午後) |
| 14日(日) | 宿泊研修① (~16日) |
| 17日(水) | 振替休日① 内科検診 |
| 19日(金) | 遠足 |
| 22日(月) | 胸部X線検査 |
| 23日(火) | 勤労体験学習② 心電図検査 (~24日) |
| 24日(水) | 内科検診(午後) |
| 26日(金) | 遠足(予備) 内科検診 |

【卒業式】

3月1日(金)、第64回卒業授与式が行われ、276名の卒業生が瓊浦高校を巣立っていきました。厳粛な中に温かさの感じられる式で、卒業生達も3年間の学校生活を思い出しながら、感動を隠し切れない様子でした。卒業後もそれぞれの進路で、大いに活躍してくれることを願っています。当日は、雨でお足元の悪い中、大勢の保護者の皆様のご参加、本当にありがとうございました。これからも瓊浦高校への応援をよろしくお願いします。



【強歩大会】

8日に行われた強歩大会では、生徒たちは男子が30キロ、女子が20キロという長い道のりを一生懸命歩きました。春らしい暖かな日差しを受け、クラスメイトと励ましあいながら、ひたすらゴールを目指して歩き続けた生徒たち。学校に到着し、うどんを食べているその表情には、まさに体力の限界が窺われましたが、最後までやり切ったという満足感、充実感が溢れていました。この強歩大会を経て、生徒たちは肉体的にも精神的にもまた一歩成長することが出来たのではないかと思います。



【凧あげ大会】

18日に行われる予定だった凧あげ大会は、あいにくの雨により、残念ながら中止となってしまいました。生徒たちが一生懸命作り上げた凧は、体育館で紹介を行い、それぞれの出来を競い合いました。各クラス趣向を凝らした凧が製作されており、見る者を圧倒する素晴らしいデザインのもの多数出来上がっていました。生徒たちもグラウンドで揚げられず、残念な様子でしたが、皆で協力した凧作りの思い出は、大きく胸に残ったことと思います。来年こそは、大空にはためく凧の姿を見たいものです。



【大学見学会】

1,2年生進学コースの生徒たちは、九州大学と北九州市立大学への見学会を実施しました。初めて訪れる大学のスケールの大きさに圧倒される生徒たち。短い時間での見学会ではありましたが、生徒たちにとって大学進学を意識付けるとても良い経験となったことと思われます。



【美術鑑賞】

14日には長崎県美術館において、美術専攻クラスにおける美術鑑賞会が行われました。毎年恒例となるこの取組。今年はオーストリアの画家クリムトの作品を鑑賞しました。普段なかなか目にすることができない本物の芸術作品に間近に触れることで、生徒たちはそれぞれ感じる場所があるようでした。通常の授業では得ることのできない貴重な経験が出来たのではないのでしょうか。これをきっかけとして、美術に関心を持つ人が増えてくれればと思います。



【博物館研修】

3月6日、輝く私学支援事業の一貫として機械科1,2年生を対象に九州国立博物館見学および太宰府天満宮参拝を実施しました。生徒たちは、九州の陶磁についての講話や博物館の見学などの貴重な経験を通して、多くのことを学んでいました。今回の経験を次年度の授業等につなげていってほしいと思っています。



【工場見学】

2年生の普通科108名は、3月6日に進路学習として長工醤油味噌協同組合とニチレイフーズに工場見学に行きました。毎日口にする醤油や冷凍食品の製造工程を実際に目にすることで、生徒たちにも大きな発見があったようです。普段なかなか目にすることができない工場の裏側を見学できたことで、このような現場で働きたいと目を輝かせる生徒もいたようです。来年度の進路決定に向け、大変意義のある見学会となったようでした。

